

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こども発達支援ルームまあち ながれやま教室			
○保護者評価実施期間	2024/9/1		～	2024/10/31
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数)	12
○従業者評価実施期間	2025年1月4日		～	2025年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	4
○訪問先施設評価実施期間	2025/11/1		～	2025/11/30
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	23	(回答数)	14
○事業者向け自己評価表作成日	2024/2/15			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・児童発達支援や放課後等デイサービスと並行しながら支援することにより、母集団である園や学校と連携しながら支援ができること。	・可能な限りは母集団である園や学校の様子を電話で伺うようにしている。その際に必要あれば保育所等訪問支援を検討していく。	・引き続き、母集団である園や学校と連携していく。
2	・保育所等訪問支援の様子を保護者様と共有し、保護者様と母集団の繋がりを作りながら支援をしていること。	・基本的には保護者様と訪問先との情報に差異がないように共有を努めている。	・引き続き、情報に差異が生じないように共有をしっかりとしていく。
3	・保育所等訪問支援が単体のサービスにならないように各関係機関と連携していること。	・可能な限りは各関係機関と積極的な連携を行うように努めている。	・引き続き、関係機関と連携していく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・主が児童発達支援や放課後等デイサービスになるため、頻度については数回/年程度になってしまう場合がある。	・時間や職員が児童発達支援及び放課後等デイサービスに配置されているため、保育所等訪問支援の頻度には限界がでる。	・可能な限りの余裕のある人員配置ができるように検討していく。また高頻度の保育所等訪問支援が必要な場合は、保育所等訪問支援を専門で行っている事業所が法人内にあるため切り替えも検討していく。
2			
3			